

NEWS

●ニュース

飲む日焼け止めサプリなど、「API's CF」で“美白”提案

アピ

アピ(株) (岐阜市加納桜田町、☎058-271-3838) は、“美白コンセプトフォーミュレーション”のOEM/ODM提案を開始する。新プロジェクト「API's CF (コンセプトフォーミュレーション)」の第三弾として、「加齢により増加、蓄積するしみ・くすみの生成抑制」「日中の紫外線ケア (飲む日焼け止めサプリ)」などの処方設計を用意。学術ベースのエビデンスを元に、コンセプト・訴求に応じた商品化提案を進めている。

外出自粛傾向にあるものの、「屋外の紫外線を100%とすると、(紫外線防止シ-

API's CF

CONCEPT FORMULATION

トなどの対策をしていない場合) 約70~80%は室内に入ってくる」点に着目、屋外はもとより、室内での紫外線対策を提案する。

「API's CF」は、『API's ODM』の新プロジェクトとして始動したもの。第一弾は“免疫”、第二弾は“加齢と骨”をテーマとしたOEM/ODM提案を進めている。

「Autham CBDトライアルセット」を発売  
D&Bフェアでヒト幹細胞培養液CBDコスメ展示

中島商会

中島商会 (岐阜市正木中、☎058-201-4788) は9月1日、CBDオリジナルブランド『Autham (オーサム)』よりシャンプー・トリートメント・スキンケアクリーム3本組の「CBDトライアルセット」(写真、税抜15,000円)を発売した。会員制ECサイト限定で販売を進めていく。

『オーサム』では、「カンナビノイドサイエンスを極めた“One and Only”」をコンセプトに同社の独自原料『ナノCBD™』を配合したコスメ、サプリメントをラインナップ。今年4月に岐阜県内に竣工したCBD製品専用工場にて徹底した衛生管理のもと全生産ロットのトレーサビリティを確保する。ヘンプに含まれるテトラヒドロカンナビノール (THC) については、米国標準の分析機器にて「検出不可 (n/d)」の値を確認した上で、日本国内の厳格な規格基準に適合したCBD製品のみを販売している。

9月15日開幕の「ダイエット&ビューティフェア2020」に初出展。



出展ブースでは「CBDトライアルセット」をはじめ、ヒト幹細胞培養液とCBDを組み合わせた化粧品や、柚子、緑茶などのフレーバーを使用したCBDオイルを紹介する。

中島大輔社長は、「オーサムは私たちの考えるCBDの在り方を形にしました。“CBDが入っているコスメ”から“なぜCBDなのか”というステージに踏み込みました。CBDの基礎研究から製品への応用技術を確立している当社だからこそ生まれた“One and Only”として、一人でも多くの方に愛用頂けるようになると思います」と述べている。

連載  
話題 追跡

新型コロナウイルスの影響により、展示会、見本市、国際会議等の開催延期・中止が相次いだ。今年3~5月までの3ヵ月間で展示会イベント中止による損失は1,000億円以上にのぼると発表され、産業発展の鍵となる展示会の中止はあらゆる業界に影を落とした。こうした事態に歯止めをかけるべく、6月の緊急事態宣言解除以降、展示会イベントの開催に向けた取り組みが加速。感染状況も一定の落ち着きをみせていることもあり、ビジネスイベントが順次再開の方向に向かっている。

新型コロナウイルスの影響により、今年2月に安倍首相が大規模イベントの開催自粛を要請したことで展示会は軒並み延期・中止された。日本政策投資銀行の発表によると、今年3月から5月にかけて延期・中止となった国際会議や見本市、展示会等のビジネスイベントの数は235にのぼり、経済損失額は1,100億円に。MICE (会議、展示会、見本市、学術会議などビジネスイベントの総称) 関連事業者をはじめ、ホテル、飲食、交通事業者など付随する業態も商機を失い、地域経済へのダメージも深刻化した。

特に展示会は顧客開拓や販路開拓を目的に開催される側面もあり、出展社・来場者にとって「ビジネスの場」を失われた格好となった。健康食品業界でも「新規案件がストップした」「新素材のPRIに苦勞している」「ウェブ会議システムで新規営業は難しい」といった声が聞かれた。

またイベント開催地域の経済損失についても影響は大きく、ビジネスイベント再開による経済回復を期待する声も日に日に大きくなっている。

こうしたなか、展示会業界では開催に向けた模索を続け、7月末には緊急事態宣言の解除後初となる展示会「第12回関西ホテル・レストランショー」(主催:日本能率協会など)が大阪インテックスで開催された。460社・830ブースが出展し、3

展示会イベント順次再開、15日よりダイエット&ビューティフェア開催

日間で延べ1万3,933人が来場。同展による直接経済効果は16億円、会場での商談金額は31億円と推定されている。展示会を再始動するにあたり大阪観光局は、「一刻も早いMICE再始動に全力をあげた」としており、今後は「全国各地でもMICE再開の動きが本格化することを期待している」としている。大阪に続き東京でも9月2~4日に「JAPANマーケティングWEEK【夏】」(主催:リードエグジジションジャパン)が東京ビックサイトで開催、3日間合計で1万5,349人が来場した。

当社主催のイベントでは「ダイエット&ビューティフェア2020」(9月15日~17日・東京ビックサイト)、「イーコマースフェア大阪2020」(9月15日~16日・マイドームおおさか)、「CPH Japan (国際医薬品原料・中間体展) 2020」(9月30日~10月2日・インテックス大阪)など、今月に9つの展示会が開催される。15日から開催しているダイエット&ビューティフェアの出展企業からは「美と健康は不況に負けないビジネス」「ビューティ&ウェルネスには世界を明るく照らすパワーがある」など、意欲的な姿勢がみとれる。

コロナ対策を実施した上での制約はあるが、新たな時代の展示会として活気ある商談が繰り広げられることが期待される。



NutroxSun™

「新しい日常」到来  
マスク時代にも  
「ニュートロックスサン」



長期間にわたる巣ごもり生活からようやく「#新しい日常」にたどり着いたら、#肌は、徐々に太陽光に慣らす暇もなく、一気に#日光にさらされています。マスクを必要とする「#新しい日常」で、スキンケアニーズが高まる中、地中海発の「NutroxSun™」から新たなご提案です。

詳しくはこちら!  
→ <http://www.willfarm.jp/>

#nutroxsun  
#ライフスタイルパフォーマンス